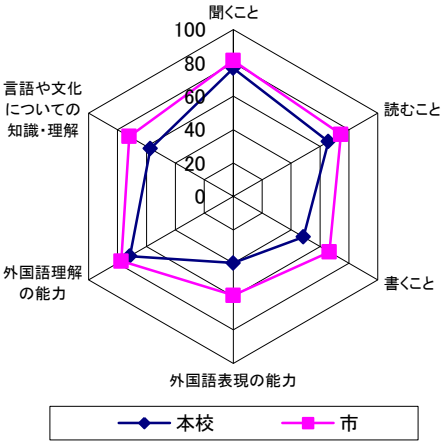


宇都宮市立瑞穂野中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	76.9	81.4	76.1
	読むこと	65.8	74.4	71.2
	書くこと	48.5	66.5	60.7
観点別	外国語表現の能力	39.9	59.3	51.7
	外国語理解の能力	71.5	77.5	72.8
	言語や文化についての知識・理解	57.4	72.0	69.6

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	・宇都宮市よりやや低い正答率である。 ● 全てのねらいにおいて、正答率が、宇都宮市より低い。特に、対話文の応答問題の正答率は市の平均より10ポイント以上低く、対話の内容を聞き取り、適切に応答することに難あり。	・授業の中で、リスニングの機会を増やしていきたい。教科書の問題に取り組ませるだけでなく、英語の使用量を増やし、インプット強化に努める。また、クイズやゲームなどを用い、意欲的に取り組めるよう工夫したい。
読むこと	・宇都宮市より低い正答率である。 ● 全てのねらいにおいて、正答率が、宇都宮市より低い。長文の内容を理解するのに必要となる基礎単語、文法が定着していない。また、まとまった量の英文を読むことに対する苦手意識が強い。	・易しく、量の少ない長文を積極的に読ませ、読むことに慣れさせたい。生徒の興味・関心に合った題材を用意し、読む楽しさを感じさせ、少しずつ難易度をあげていく。
書くこと	・宇都宮市よりかなり低い正答率である。 ● 全てのねらいにおいて、正答率が、宇都宮市より低い。3つの領域の中で最も正答率が低く、文法の知識、正確に単語を書く力が弱い。	・基本単語をきちんと書くことができるよう授業の中で、積極的に単語練習やテストの時間を設けていきたい。また、基礎・基本的な問題を繰り返し解き、問題演習の時間を増やすことで、知識の定着を図る。